

---

---

## 1. 第8回及び第9回検討会の課題への対応

---

---

## ■ 1-1 第8回及び第9回検討会の課題への対応


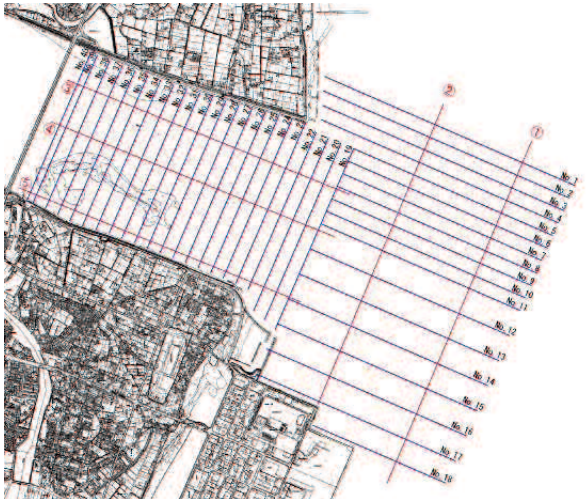


第8回及び第9回検討会の課題とその対応を示す。

	課題	対応
第8回	<b>課題①</b> 河口干潟と右岸側が繋がったことによる影響を踏まえた、事業による影響の分析	・鳥類調査の結果から、平成28年冬季に河口干潟と右岸側が繋がったことにより、シギ・チドリ類の休息場所が変化した可能性が考えられたため、今後、鳥類調査結果を報告する際には、 <b>河口干潟東部の状況や面積を踏まえた考察</b> を行っていく。  ⇒詳細は、鳥類調査結果の報告時に説明
	<b>課題②</b> 潮下帯定量調査で確認された底生動物の入れ替わりの分析	・各地点における底生動物の出現状況について、 <b>工事前後の種の入替わりの状況を評価</b> していく。現時点では、第1期（前H27.10→後H28.6）、第2期（前H28.11→後H29.6）の工事前後の評価を行った。  ⇒詳細は、底生生物・底質調査結果の報告時に説明
第9回	<b>課題③</b> 潮下帯定量調査で確認された底生動物の種数、個体数、湿重量を考慮したとりまとめ	・データ集に <b>各地点の種数、個体数、湿重量の経年変化を確認することができる資料を追加</b> した。  ⇒詳細は、底生生物・底質調査結果の報告時に説明
	<b>課題④</b> 深浅測量時の調査精度の確保及び検証	・深浅測量時の調査精度については、 <b>これまでの調査でも検証を行っているため、その検証方法及び精度について報告</b> する。

## ■1-2 課題④への対応

深淺測量時の精度検証の方法について以下に示す。

手 順	概 要	
①ネットワーク型RTK-GPSによる自動潮位補正	<p>■潮位の高さの取得 潮位の高さは、ネットワーク型RTK-GPS方式によるリアルタイムで取得する高さのデータから潮位補正を自動的に行った（船の吃水は0.5mで固定）。</p> <p>■GPSの精度確認 GPSの精度確認のため、既知点の[IV高洲]と観測したXY座標及び標高の点検を行った（右写真）。</p>	
②験潮記録による潮位検証	小松島験潮所の潮位データと測定した現地潮位の測定値とを比較し、験潮記録に整理し整合性を検証した。	
③音速度補正	音響測深機による測定では、機械的誤差及び水中の音速度を補正するために、その機器に定められた深度校正を毎回作業着手前に実施し、実水深とした。	
④測深値の精度検証	測深値を点検するため、本測線方向に対して直角方向に5測線の測定を行い、交差部の測定値について精度検証し、「点検測線交点チェック表」にまとめた（次ページ）。	

# 1-3 課題④への対応



深浅測量時の精度検証方法について以下に示す。検証の結果、平成29年10月時の深浅測量では、**制限値0.5mに対して全て許容範囲内**であった。

## 点検測線交点チェック表

点検測線 交点チェック表

2017年10月 測量

日付	点検測線①						測線名	日付	往路			復路			平均地盤高 TP(m)	較差 (m)	制限値 (m)
	X座標	Y座標	水位 TP(m)	水深 (m)	地盤高 TP(m)	水位 TP(m)			水深 (m)	地盤高 TP(m)	水位 TP(m)	水深 (m)	地盤高 TP(m)				
10月11日	119955.692	101876.480	0.19	4.20	-4.01	NO.19	10月10日	0.29	4.25	-3.96	0.29	4.40	-4.11	-4.04	0.03	0.50	
	119995.307	101784.663	0.45	4.15	-3.70	NO.20		0.02	3.85	-3.83	-0.18	3.61	-3.79	-3.81	0.11	0.50	
	120035.177	101692.953	0.46	3.60	-3.14	NO.21		0.01	3.32	-3.32	-0.01	3.17	-3.18	-3.25	0.11	0.50	
	120055.749	101647.376	0.51	3.47	-2.96	NO.21-50		-0.17	2.97	-3.14	-0.11	2.92	-3.03	-3.08	0.12	0.50	
	120075.818	101601.581	0.30	3.24	-2.95	NO.22		0.31	3.37	-3.06	0.24	3.09	-2.85	-2.96	0.01	0.50	
	120102.440	101547.738	0.30	2.61	-2.32	NO.22 50	10月11日	0.38	2.65	-2.27	0.28	2.76	-2.48	-2.38	0.06	0.50	
	120113.889	101508.893	0.24	1.57	-1.33	NO.23		0.30	1.58	-1.28	0.41	1.65	-1.24	-1.26	0.07	0.50	
	120155.856	101418.295	0.23	2.00	-1.77	NO.24		0.38	2.31	-1.94	0.45	2.33	-1.88	-1.91	0.14	0.50	
	120195.165	101326.343	0.39	1.95	-1.57	NO.25		0.37	2.00	-1.63	0.64	2.39	-1.75	-1.69	0.13	0.50	
	120236.647	101235.339	0.60	2.07	-1.47	NO.26		0.51	2.00	-1.49	0.41	2.03	-1.62	-1.56	0.09	0.50	
	120276.667	101143.694	0.37	1.86	-1.49	NO.27	10月6日	0.67	2.04	-1.37	0.48	2.06	-1.58	-1.48	0.01	0.50	
	120558.666	100503.007	0.31	4.64	-4.33	NO.34		-0.44	3.80	-4.24	-0.46	3.97	-4.43	-4.33	0.00	0.50	
	120596.789	100410.536	0.33	5.33	-5.00	NO.35		-0.40	4.55	-4.95	-0.44	4.52	-4.96	-4.96	0.04	0.50	
	120637.545	100319.214	0.34	6.22	-5.88	NO.36		-0.29	5.73	-6.02	-0.37	5.62	-5.99	-6.00	0.12	0.50	
	120677.663	100227.615	0.33	5.52	-5.19	NO.37		-0.16	5.09	-5.25	-0.21	4.96	-5.17	-5.21	0.02	0.50	
	120715.966	100135.223	0.31	3.74	-3.43	NO.38		-0.09	3.40	-3.49	-0.20	3.08	-3.28	-3.39	0.04	0.50	
	120757.336	100044.168	0.33	2.30	-1.97	NO.39		-0.20	1.88	-2.08	-0.06	1.90	-1.96	-2.02	0.05	0.50	
	120776.880	99998.145	0.36	2.21	-1.85	NO.40		-0.10	1.84	-1.94	-0.19	1.69	-1.88	-1.91	0.06	0.50	
	120797.296	99952.499	0.38	2.45	-2.07	NO.41		0.22	2.24	-2.03	0.07	2.24	-2.17	-2.10	0.03	0.50	

制限値;  $\sqrt{(a^2+(bd)^2)}$  [d=水深(m)、a=0.5(m)、b=0.013(m)]



較差=点検測線地盤高-平均地盤高  
※制限値は0.5m未満